

降誕節第6主日(白)

主日礼拝

2026年2月1日 10時20分～

司式:

奏楽:

■■■ 調布教会は2026年度に創立80周年を迎えます！ ■■■

「よく聞きなさい」

『箴言』は、この世にあって、人生の荒波を乗り越えるための知恵を記しています。1～7章は「子よ」という呼びかけで始まる「父の諭し」が置かれています。父が子の幸いを願って、父が語る知恵に耳を傾けるよう子に勧めます。銀や宝を求めるようにして、知恵を求めよというのです。父が告げる知恵とは、何よりも「主を畏れること」です。この知恵こそが「幸いに至る唯一の道のりである」というのです。

『マルコによる福音書』では、ガリラヤ湖で、主イエスが舟に乗り、岸辺にいる群衆に向けて「よく聞きなさい」と言われ、たとえを語られます。「種を蒔く人のたとえ」もその一つです。

「種を蒔く人」が種蒔きをします。ある種は道端に落ちて鳥に食べられ、ある種は石地に落ちて根が枯れ、ある種は茨の中に落ちて覆い塞がれ実を結びません。しかしある種は良い土地に落ちて芽生え、実を結び、三十倍、六十倍、百倍もの実を結ぶのです。種蒔きは人々に馴染みのある分かり易い話です。しかしこの話によって、主が何を教えようとされたのかは分かりません。主イエスのたとえは、分かり易くするために語られるのではなく、謎かけなのです。そこで主イエスの宣教の御言葉(1:15)を思い出しましょう。主のご活動は、神の国を宣べ伝えることにあります。神の国はこの世に実現しないのではないと思われますが、「種を蒔く人」の種蒔きが、大収穫をもたらすように、神の国も必ず実現します。

《神の招き》

前奏 『おお主なる神よ、汝のみ言葉は』 G.F. カウフマン
招詞 詩編50編7節
賛美歌 152

《神の言葉》

祈祷 聖霊の照らしを求める祈り
聖書 箴言2章1～9節 (旧約974頁)
福音書 マルコによる福音書4章1～9節 (新約 65頁)

子ども説教
交説詩編 詩編126編1～6節 (154頁)
賛美歌 195
説教 「よく聞きなさい」 八木浩史牧師
祈祷
賛美歌 412

《感謝の応答》

信仰告白 使徒信条
献金 献金当番
祈祷
主の祈り (週報表紙、ホームページ掲載)

《派遣》

頌祝 26
報告 2月誕生者祝福
後奏

礼拝当番: (役員:) 献金当番:
音響: 映像: